

ともに生きる



健康づくりしようよ!!

高齢者
健康づくり教室
開催

とき 9月5日から11日21日までの
毎週水曜日
午前10時から正午まで
ところ 高齢者生きがいセンター
(シルバー人材センター) 他

内容 足腰を鍛える体操
栄養不足にならない食事のポイント
口腔ケア等

※教室の詳細は6ページをご覧ください。

- 平成29年度事業報告および決算 P2・3
- 幸田町社会福祉協議会組織図 P4
平成30年度役員会等開催報告
- ボランティアだより P5
- 地域包括支援センターだより P6・7
- トピックス P8
お知らせ
- 幸田町社会福祉協議会嘱託員・非常勤職員の募集 P9
- 平成31年4月1日採用幸田町社会福祉協議会職員の募集 P10

平成30年
7月号
No. 93

社会福祉法人
幸田町社会福祉協議会



この広報誌は、皆さまからの会費と赤い羽根共同募金の配分金によって作成しています。

および 決算

- ウ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務
ケアマネ部会6回開催、ケアマネジャー支援
228回、地域ケア会議9回開催
- エ ふくし座談会6会場開催
- オ 介護予防ケアマネジメント業務3,036件
- カ 認知症施策の推進
認知症介護家族交流会12回開催、60人参加
認知症カフェ3会場12回開催、85人参加
認知症初期集中支援チーム訪問・会議21回
開催
認知症の理解を深める映画上映1回開催、
118人参加
- キ 一般介護予防事業
げんきかい63回開催、1,351人参加
いきいき元気サポーターフォローアップ研修
2回開催、43人参加
いきいき元気サポーター養成講座1回開催、
49人参加
介護予防ボランティアスキルアップ研修会4
回開催、133人参加
- (2) 権利擁護への取り組み
 - ア 日常生活自立支援事業7件
 - イ 司法書士による法律困りごと相談23件
 - ウ 平成29年4月成年後見支援センターの運営
を受託
相談および手続き16件、広報・啓発活動5
件、親族後見等への支援1件、法人後見の受任

への準備体制4件、関係機関との連絡調整6
件、運営委員会等の開催1件

(3) 各種貸付事業の実施

- ア 相談36件
- イ 貸付
生活福祉資金15件、たすけあい資金17件

(4) 障がいのある人に対する相談体制の整備

- ア 相談支援専門員の資格を満たす職員の養成
- イ 指定相談支援事業所の開設準備

4 在宅福祉サービス部門

(1) 見守り事業の実施

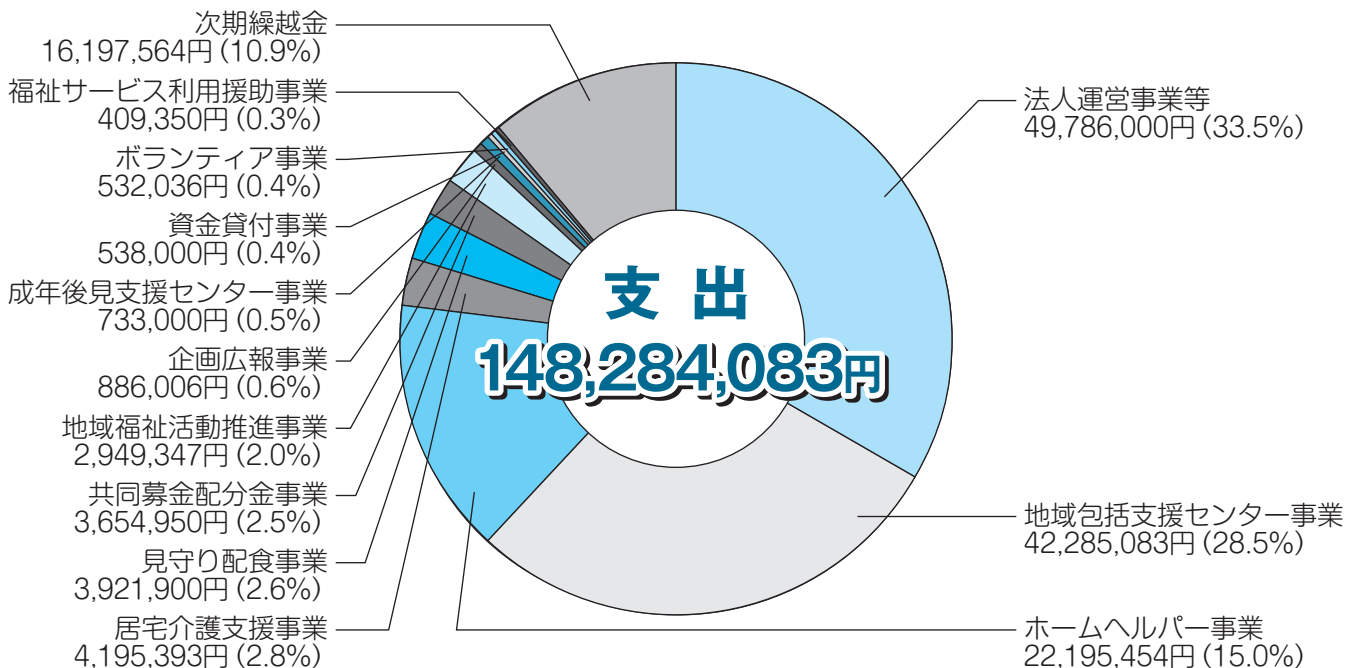
- ア 見守り配食事業
延べ利用者数1,200人、配食数13,073食
- イ 友愛訪問活動
友愛訪問員数12人、訪問対象者数23人、訪
問回数106回

(2) 居宅介護支援事業所の運営

ケアプラン作成429件

(3) 訪問介護事業所の運営

- ホームヘルパー派遣
介護保険サービス2,942回、障害福祉サービス
3,694回、移動支援346回



I 役員会等の開催状況

理事会 4 回、評議員会 3 回、監査会 1 回

II 平成29年度の主な取り組み

1 法人運営部門

- (1) 経営基盤の確保
自主財源や公費財源を安定的に確保、財務諸表の公表
- (2) 職員の資質向上
外部研修101回、内部研修7回

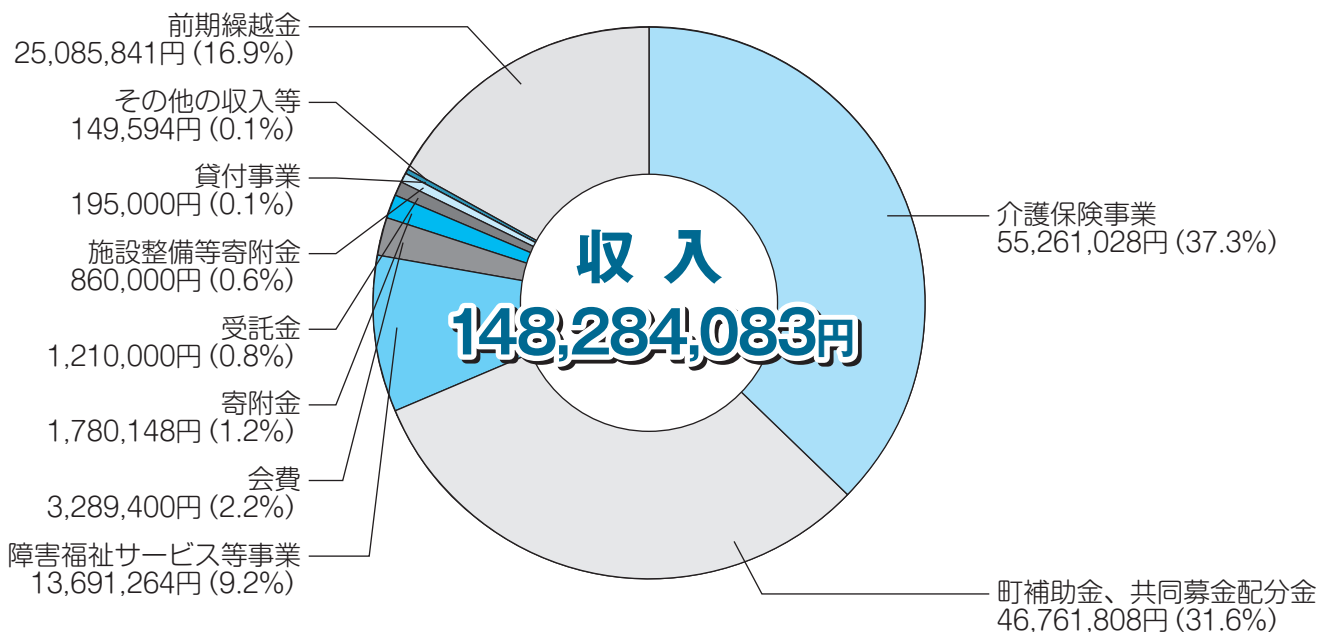
2 地域福祉活動推進部門

- (1) 福祉教育の推進
ア 社会福祉協力校の委嘱10校
イ 福祉実践教室9校13回開催
ウ 青少年ボランティア福祉体験学習259人参加
- (2) 地域でのサロンやサークル活動への支援
27団体574回開催
- (3) ボランティアセンターの機能充実
ア ボランティア相談37回
イ 登録数 団体40団体、個人6人
- (4) 災害に対する備え
災害時ボランティア支援本部の設置訓練を実施

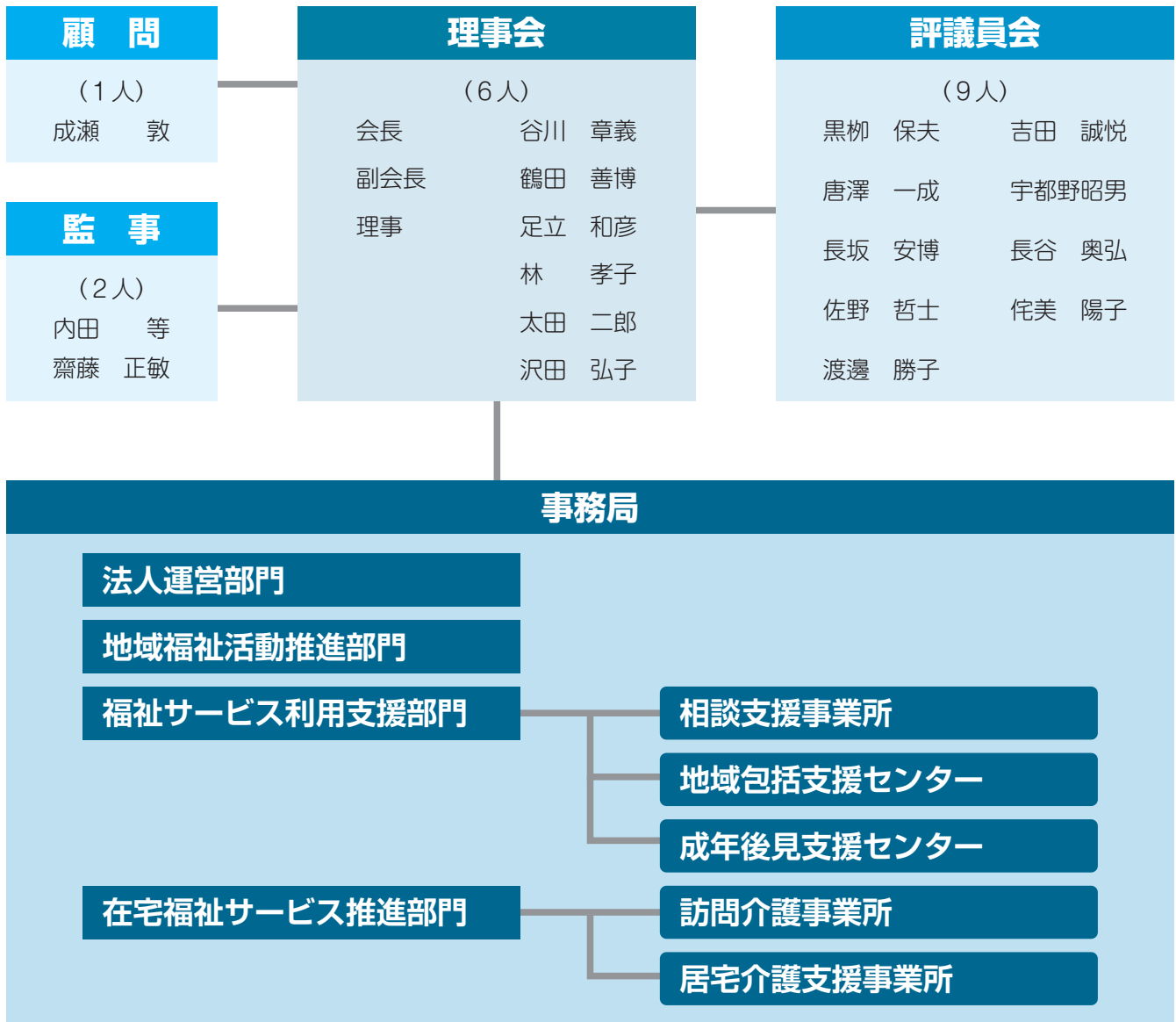
- (5) 福祉車両・福祉用具の貸出
ア 福祉車両135回、レクリエーション用具130回、災害用物品81回、福祉用具等96回
イ 福祉用具リサイクル 譲受2件 譲渡2件
- (6) 福祉実践活動者への費用助成
高齢者スポーツ指導者および障がい者自立援助協力者の養成費用や資源回収事業報奨金の助成
- (7) 福祉6団体事務局の運営、活動支援
ア 各種福祉団体の事務局の運営
イ 福祉団体の自主運営化に向けた情報提供や活動内容の提案
- (8) 広報活動
ア 社協広報誌「ともに生きる」を年4回発刊
イ ホームページでタイムリーな情報の発信
- (9) 赤い羽根共同募金配分金の有効活用
福祉団体、サロン、保育所等へ活動費の助成
- (10) 総合事業への取り組み
生活支援コーディネーターを配置し、生活支援ニーズ把握のためのケアプラン分析、サービス検討会、地域活動の情報発信等を実施

3 福祉サービス利用支援部門

- (1) 地域包括支援センターの受託
ア 総合相談支援業務1,142件
イ 権利擁護業務117件



幸田町社会福祉協議会組織図



平成30年度 役員会等開催報告

理事会		
第1回／6月4日	議事事項	顧問の委嘱、平成29年度事業報告、平成29年度資金収支決算、平成30年度定時評議員会の招集
定時評議員会		
6月19日	議事事項	平成29年度事業報告、平成29年度資金収支決算
監査会		
5月18日	監査事項	事業報告、計算関係書類および財産目録

ボランティアだより

ボランティアセンターでは、ボランティアに関する相談や紹介はもちろん、ボランティアをしたい人とボランティアを必要とする人の連絡・調整を行っています。

現在、町内には40のボランティアグループと個人の活動者を合わせて500人以上が登録されています。地域のイベント、子ども会や老人クラブ、いきいきサロンなどで行事を企画する際に「ボランティアを依頼したい」という地域の皆さまのもとへ登録ボランティアの派遣調整を行っています。

ボランティアの派遣等に関する相談は、随時受け付けておりますので、お気軽にお問い合わせください。

ボランティア40団体の詳細は、幸田町社会福祉協議会ホームページ (<http://kotashakyo.jp/>) をご覧ください。



第15回 幸田福祉ボランティアまつり

福祉の関係者やボランティア団体が集い、健常者や障がい者、高齢者がふれあうことで、お互いに理解を深め合うとともに、町民の地域福祉への関心を高め、誰もが幸せで生きがいをもって安心して暮らせる福祉の町づくりの推進を目的に「幸田福祉ボランティアまつり」を開催します。

と き 平成30年9月30日(日) 午前10時～午後3時

と ころ 幸田町中央公民館

内 容 ボランティア団体等によるステージ上での活動発表や展示による活動紹介、体験コーナー、バザーコーナー、喫茶コーナーなど
詳細については、後日皆さまにチラシを配布する予定です。



問合せ先 幸田町社会福祉協議会 電話62-7171

地域包括支援センターだより

高齢者の健康づくりをサポートして自分も元気に

いきいき元気サポーター養成講座 参加者募集

地域で何か役に立つことはないかと思っている人を待っています。

4日間講座	回	とき	内容	ところ	
	1	8月24日(金)	午前9時30分 ～11時30分	「*げんきかい」って何？	中央公民館ホール
	2	8月31日(金)		介護予防の基礎知識	
	3	9月14日(金)		運動の実技	
	4	9月21日(金)	午前9時～正午	普通救命講習 I	幸田消防署

対象 サポーターとして、各学区で開催されている「げんきかい」に参加できる人
(月1回程度の活動)

申込み 8月10日(金)までに地域包括支援センター(電話62-7331)へお申し込みください。

*げんきかいとは 家庭でもできる簡単な体操、認知症予防のための頭の体操などを通して、健康づくり・介護予防を行います。

健康づくりしようよ!!

高齢者健康づくり教室 参加者募集

生涯を自立して過ごすために、介護予防に取り組みましょう。もちろん、日常生活の散歩や体操は大切です。その上で、介護を必要としない、元気で楽しい日々を送るには何をどのように予防すればよいか一緒に学びましょう。

とき 9月5日から11月21日までの
毎週水曜日
午前10時から正午まで

ところ 高齢者生きがいセンター
(シルバー人材センター) 他

対象 町内在住の60歳以上の人で
主治医より運動制限を受けて
おらず、12回継続して参加
できる人(要介護認定者は対
象外)

定員 15人 先着順

講師 健康運動指導士、管理栄養士、
歯科衛生士他

参加費 初回300円+調理実習実費

申込み 7月17日(火)～31日(火)に

地域包括支援センター(電話62-7331)へお申し込みください。

回	日にち	内容
1	9月5日	体力チェック・生活チェック
2	9月12日	転ばないために!足腰を鍛える体操
3	9月19日	栄養不足にならない食事のポイント
4	9月26日	防ごう筋力低下!椅子でできる筋力体操
5	10月3日	健康への道はお口の健康から(口腔ケア)
6	10月10日	からだを動きやすくする体操
7	10月17日	手軽にできるバランス料理(調理実習)
8	10月24日	かむ・飲み込みのメカニズム
9	10月31日	転ばないための歩き方のコツ
10	11月7日	手とからだをつかった頭の体操
11	11月14日	体力・生活チェック
12	11月21日	知的活性化ゲーム・修了式(総評)

将来のために！知って得する介護のこと

家族介護教室 参加者募集

「介護なんて私には関係ないわ」そう思っている、親の介護やパートナーの介護…その時は突然やってくるかもしれません。正しい知識を身に付け、今のうちから備えておきませんか？

と き 9月4日(火) 午前10時～正午

と ころ 中央公民館ホール

内 容 「高齢者のための福祉用具」
※要介護者に必要な福祉用具の紹介と、福祉用具の選び方、メンテナンスのほか、レンタルできる福祉用具とその仕組みについて学ぶ。

対 象 家族を介護している人、家庭介護の知識を身に付けたい人

定 員 40人 先着順

講 師 日本福祉大学社会福祉総合研修センター講師

受講料 無料

申込み 9月3日(月)までに地域包括支援センター（電話62-7331）へお申し込みください。



今後も以下の内容で教室を予定しています。詳しくは広報こうたをご覧ください。

10月10日(水) 介護保険制度と福祉サービスの活用

11月7日(水) 家庭介護におけるトラブルと応急手当の基礎知識

12月5日(水) 高齢者のための排泄のメカニズムと排泄ケア

自分のために 地域のために

介護・健康出前講座のご案内

皆さんが普段集まっている場所に講師が出向き、介護や介護予防、高齢者福祉に関する内容の講座をお手伝いします。

対 象 町内在住、在勤、在学の方を中心に構成されているグループ
(老人クラブ、いきいきサロン、自主グループ、町内会、学校、PTA、会社、友達等)
※メニューによって、人数や年齢に限りがあります。

受講料 無料

内容例 ○知って納得！介護保険
○脳いきいきトレーニング講座
○“見た目年齢”若返り講座
○正しく知ろう認知症講座（認知症サポーター養成講座） など

選べるメニュー
全25講座

その他 ○講座の開催場所は、町内に限ります。
○会場の確保や準備および進行は、依頼団体に行っていただきます。

申込み 開催希望日の1カ月前までに、地域包括支援センター（電話62-7331）へお申し込みください。



高齢者や介護に関する悩みや疑問などなんでもお気軽にお問い合わせください！
幸田町地域包括支援センター 電話62-7331

友愛スポーツ大会

6月10日(日)に中央小学校体育館において友愛スポーツ大会を開催しました。

町内の障がい者を対象としたスポーツ大会に幸田高校の生徒や中央小学校の児童の皆さん、そして民生委員さんなどの多くのボランティアの協力をいただき、交流を深め、楽しく競技に参加することができました。



老人クラブ連合会 ゲートボール大会

5月24日(木)に幸田中央公園において町内の各老人クラブから19チームが出場し、5リーグに分かれてゲートボール大会が開催されました。

前日の雨が嘘のように当日は晴れ渡り、手に汗握る熱戦が繰り広げられました。

大会結果 総合優勝 須美チーム
 総合準優勝 永野チーム



日本赤十字社 活動資金のご協力に お礼を申し上げます

日頃より赤十字事業へのご理解とご支援をいただき、誠にありがとうございます。

5月を中心に行われた「赤十字運動月間」では、皆さまのご協力のもと、全国で様々な活動が展開され、幸田町内においても、町民の皆さまから赤十字事業への多大な活動資金を賜ることができました。

ご協力いただいた活動資金の使い道については、日本赤十字社のホームページなどでもお知らせいたしますが、近い将来この地域において災害が発生した場合に備え、救護に関する資材や訓練等に活用いたします。

幸田町では火事や水害で被害にあわれた方に毛布や日用品の配布も行っています。

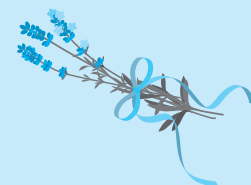
皆さまからのご協力に対し、心から厚くお礼を申し上げますとともに、これからも力強いご支援をいただけますようお願い申し上げます。

お知らせ

ご寄付ありがとうございました

H30.3.1 - H30.6.4

●現金	(順不同・敬称略)
(株)苔善	1,000,000円
マロー観音(賽銭)	193,895円
幸田町手をつなぐ育成会	2,375円
親子文化を育てる会	1,000円
幸田町商工会女性部	11,640円
ピアゴ幸田店	30,387円
(株)石原組従業員一同	3,600円
アトリエジャスト近藤二吉	16,420円
匿名	10,000円



幸田町社会福祉協議会

嘱託員・非常勤職員の募集

●介護支援専門員（嘱託員）

対象者	20歳から64歳までの人で、介護支援専門員の資格を有している人
採用予定人数	若干人
勤務内容	介護予防ケアプラン作成業務
勤務場所	福祉サービスセンター （地域包括支援センター）
勤務期間	月曜日から金曜日まで （祝日および年末年始を除く） 午前8時30分から午後5時15分（内休憩時間60分）までの範囲内で勤務する。 原則1日当たり7時間45分で、1週間当たり38時間45分とする。
賃金	社会福祉法人幸田町社会福祉協議会嘱託員・非常勤職員の報酬・賃金基準による。
提出書類	履歴書（3カ月以内に撮影した写真を貼付、市販のもので可）、資格証明書の写し
応募方法	随時、幸田町社会福祉協議会へ必要書類を提出してください。
その他	採用は書類審査および面接により決定します。



●ホームヘルパー（非常勤職員）

対象者	20歳から64歳までの人で、介護職員初任者研修修了者相当、実務者研修修了者相当または介護福祉士の資格を有している人
採用予定人数	若干人
勤務内容	ホームヘルプ業務
勤務場所	利用者宅
勤務期間	午前8時30分から午後5時15分までの範囲内で月間勤務予定表で定める日。
賃金	社会福祉法人幸田町社会福祉協議会嘱託員・非常勤職員の報酬・賃金基準による。
提出書類	履歴書（3カ月以内に撮影した写真を貼付、市販のもので可）、資格証明書の写し
応募方法	随時、幸田町社会福祉協議会へ必要書類を提出してください。
その他	採用は書類審査および面接により決定します。

土日勤務可能な人、
経験者、男性歓迎！



平成31年4月1日採用

幸田町社会福祉協議会職員の募集

1 職種・採用予定人員・受験資格

職種	採用人数	学歴	受験資格
総合職	若干人	大学	平成3年4月2日以降に生まれた人で、左記学歴を卒業または平成31年3月31日までに卒業見込みの人 *社会福祉士資格を平成31年3月31日までに取得または取得見込みの人
		短大	
保健師	若干人	大学	昭和48年4月2日以降に生まれた人で、左記学歴を卒業または平成31年3月31日までに卒業見込みの人 *保健師資格を平成31年3月31日までに取得または取得見込みの人
		短大	

2 試験日程・会場・試験内容

試験	試験日	会場	試験内容
一次試験	9月2日(日)	幸田町福祉サービスセンター	・一般教養試験 ・職場適応性検査
二次試験	10月6日(土)		・面接

3 試験申込み・受付期間

区分	受付期間	受付場所	備考
窓口受付	7月2日(月)～ 31日(火)	幸田町社会福祉協議会 (幸田町福祉サービスセンター内) 〒444-0113 幸田町大字菱池字錦田82番地4	受付時間は、午前8時30分～ 午後5時15分 (土曜・日曜・祝日は休み)
郵便受付			受付期間末日の消印まで有効 (消印なきものは無効)

4 その他

- (1) 募集要項をよくご確認の上、お申し込みください。なお、募集要項、受験申込書などは、幸田町社会福祉協議会でお渡しするほか、幸田町社会福祉協議会ホームページ (<http://kotashakyo.jp/>) からダウンロードできます。
- (2) 提出書類(履歴書など)は、理由を問わず返却しません。

5 問合せ・申込み

幸田町社会福祉協議会 電話 (0564) 62-7171、FAX (0564) 62-7254

編集・発行

社会福祉法人 幸田町社会福祉協議会

〒444-0113 愛知県額田郡幸田町大字菱池字錦田82-4
電話 (0564) 62-7171 FAX (0564) 62-7254
居宅介護支援事業所 (0564) 64-1069 訪問介護事業所 (0564) 83-7273
地域包括支援センター (0564) 62-7331
メール info@kotashakyo.jp
ホームページ <http://kotashakyo.jp/>



この広報誌は地球にやさしい再生紙を使用しています。